

# 第11回 武田山フォーラム

中世の人々の暮らしを考える

# よみがえる幻の港町・草戸千軒

—瀬戸内海沿岸に位置した中世港湾の姿—

2014年

講師 広島県立歴史博物館  
主任学芸員

鈴木 康之 先生

4月27日 (日)

13:00 開場  
13:30  
? 講演  
15:00

参加費 500円 (資料費)  
事前の申し込みは不要です

広島県福山市の草戸千軒町遺跡は、芦田川の治水工事にもなつて発掘調査が進められた鎌倉時代から室町時代にかけての港町の跡です。30年以上にわたる発掘調査によって、芦田川河口近くに位置した幻の港町の姿が明らかになりました。

瀬戸内地域には現在も数多くの港町が存在していますが、その景観は近世から現代にかけてさまざまに改変が加えられており、中世の港町の姿を復元することは困難です。

今回は草戸千軒町遺跡の研究結果にもとづきながら、瀬戸内海沿岸における中世の港町の姿と、それらが地域社会で果たした役割について考えてみます。

## 広島経済大学 6号館

広島市安佐南区祇園五丁目37番1号 駐車可



### 講師プロフィール

1959年愛知県生まれ

広島大学大学院文学研究科博士課程後期単位取得退学、博士(文学)

1987年から広島県立歴史博物館の開設準備、草戸千軒町遺跡の発掘調査などに従事し、現在同館主任学芸員  
専攻は中世考古学・中世物質文化論

### 主な著作

『中世集落における消費活動の研究』真陽社、2006年

『中世瀬戸内の港町 草戸千軒町遺跡』新泉社、2007年



主催 **プロジェクト武田山**

会長 根平 邦人 連絡先 プロジェクト武田山事務局 (祇園町商工会内) TEL082-875-3476

### 後援

公益財団法人ひろしま文化振興財団 財団法人広島市未来都市創造財団  
中国新聞社 NHK広島放送局 ひろしまケーブルテレビ 祇園町商工会  
広島経済大学 祇園公民館 祇園西公民館 広島城北ライオンズクラブ